

仕事の報告・第1号
(2021年7月6日から8月6日まで)

**ベナン共和国
アボミ・カラヴィ地方
ズインヴィエ行政区
グボジョコ公立小学校のための
3教室と事務室、倉庫とトイレ付の校舎建設**

私達は7月6日に、建設作業を開始するためにグボジョコ村の人たちと、集会を開きました。契約が読み上げられました。その内容について質疑応答が行われました。それからこの建設計画の条件について村民のみなさんが了解するかどうか決議を取りました。そして決定は肯定的でした。



2日後に初めての建設材が届きました。私は建設チームと会って、現場を測量し、建物の立地地点を正確にマークしました。建設境界線が造られ、基礎穴の予定地に紐をきっちりと張りました。



砂、鉄材、セメントが届きました。まずレンガを造ります。



グボジョンコ村民のみなさんが基礎穴を掘ります。



馴染みの左官士たちが鉄筋コンクリート基礎のためにセメントを混ぜています。





最初の鉄筋コンクリート層の上に基礎用の鉄材が敷かれ、柱用の鉄材を組み付けます。紐を使ってきっちりと据え付けられます。



その上に2番目の鉄筋コンクリート層が造られ、さらにに壁が立っていきます。



鉄材を下に定着させます。下の鉄材の周辺の型造りをします。そして下の鉄材の上に建物の壁が伸びていきます。



窓枠のために小さな鉄具がはめ込まれ、枠外に壁が作られます。



建物やベランダの柱にセメントが流されます。型用の木材を節約するためにベランダの柱のためには金属の型を造らせました。



窓枠の上の鉄芯には一度にセメントが流されました。



さらにその上に壁が高く伸びていきます。



屋根の下で4本目の鉄芯の所にセメントが流されました。その上に屋根が造られます。最後に柱の上部に型造りをしてセメントで固めます。



8月5日には校舎の基本構造が完成しました。私達はあらゆる友人やパートナーのみなさんに心よりの感謝を発信しました。